

埼玉県言語聴覚士会会員各位

2025 年 11 月吉日

一社) 埼玉県言語聴覚士会  
学術研修部高次脳運動系 谷合

日本言語聴覚士協会生涯学習プログラム『症例検討会』開催について

拝啓 埼玉県言語聴覚士会会員の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度埼玉県言語聴覚士会学術研修部高次脳運動系では、症例検討会を下記要領で開催することになりました。本検討会は、日本言語聴覚士協会生涯学習プログラムの[基礎プログラム]修了要件となっている[症例検討・発表]を行う場を提供いたします。発表後、症例検討証明書の発行を行います。基礎プログラム修了をお考えの会員は、是非エントリーいただきますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

日時: 2026 年 2 月 2 日 (月) 19:00 - or 19:45 -

場所: Zoom (ID 等は、お申込み頂いた方に直接お伝えします)

形式: 発表者とスーパーバイザーのみで症例検討を行います。領域は、成人言語(失語症・高次脳機能障害)、成人発声発語領域(嚥下障害・dysarthria 等)とします。発表者は資料の準備をお願いします(形式は任意)。概ね 15 分程度で症例紹介をして頂き、30 分程度でディスカッションを行います。発表者以外の聴講は出来ません。ご不明な点等は、下記にお問い合わせください。

対象: 埼玉県言語聴覚士会会員かつ日本言語聴覚士協会会員(参加費無料)

スーパーバイザー: 伊藤智彰(埼玉医大総合医療センター)、石川尚子(リハビリテーション天草病院)

司会: 谷合信一(防衛医大)

参加締め切り: 参加エントリーは **12/15 (月) 9:00 から開始**し、**発表の 10 日前(1/23)**まで。資料は 1 週間前(1/26)までにご送付ください。参加希望の枠を含め、下記メールにお申し込みください。

参加申し込み・問い合わせ先

防衛医科大学校耳鼻咽喉科学講座 谷合 信一 mail: taniai1105★hotmail.com

(★を@に変えてください。)

【参考】症例検討検討会の基準(日本言語聴覚士協会 HP より引用)

- (1) 臨床経験 6 年目以上の本協会正会員 2 人以上が指導者として参加していること
- (2) 発表者および各指導者が異なった施設に所属していること、すなわち、最低 3 施設から本協会正会員が参加していること
- (3) 1 症例について十分な時間をとって検討すること